

令和4年度 「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」研修会
【北海道会場】
開催要項

1. **趣旨**：日本スポーツ協会は、LGBT などの性的指向や性自認に関する権利が保障されていない人々への配慮ある身体活動・スポーツ空間をめざし、実態調査にもとづく課題抽出と対策の分析を行うとともに、研修会等を通して体育・スポーツにおける「多様な性のあり方」について啓発を行うことを目的としたプロジェクトを設置している。この度は、体育・スポーツにおける「多様な性のあり方」についてより広く啓発活動を推進することを目的とし、当協会の取り組みの紹介や、最近の国際情勢、先進事例を共有するための研修会を開催する。
2. **主催**：公益財団法人日本スポーツ協会
3. **協力**：公益財団法人北海道スポーツ協会
4. **後援**：スポーツ庁
5. **期日・会場・定員・参加料等**：
 - 期 日：2022年11月23日（水・祝）13：00～16：30（休憩を含む）
 - 会 場：北海道立総合体育センター 北海きたえーる 講堂・視聴覚室
〒062-0905 北海道札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1
 - 定 員：40名
 - 参加料：3,850円（税込）

6. **日程・内容**：

時間	内容
13:00～13:15 (15分)	オープニング・レクチャー コーディネーター：來田 享子 氏（中京大学）
13:15～14:00 (45分)	<第1部>基礎的知識と体育・スポーツにおける国内外の動向 講師：建石 真公子 氏（法政大学）
14:00～14:05	休憩（5分）
14:05～14:50 (45分)	<第2部>当事者との対談 講師：高峰 修 氏（明治大学） ゲスト：松中 権 氏 （グッド・エイジング・エールズ、プライドハウス東京）
14:50～15:00	休憩（10分）
15:00～16:00 (60分)	<第3部>グループワーク
16:00～16:30 (30分)	ディスカッション・総括
16:30	終了

7. 参加方法：

<1. 参加申込>

下記により受講申込を行ってください。

日本スポーツ協会ホームページ (<http://www.japan-sports.or.jp/>)

⇒ 主な事業「スポーツ医・科学研究」

⇒ 研修会に参加する「体育・スポーツにおける多様な性のあり方研修会」

⇒ 多様な性のあり方「体育・スポーツにおける多様な性のあり方研修会」

⇒ [申込フォーム](#)

※ この時点では「参加内定」の状態です。

※ 各種お知らせにつきましては、ご登録いただいた E-mail アドレス宛に、「forms-receipts-noreply@google.com」、「my.japan-sports.or.jp」及び「japan-sports.or.jp」のアドレスおよびドメインから送信されます。ご使用のメーラーの設定（迷惑メールブロック等）により受信できないことがあるため、受信許可設定をお願いします。各種お知らせ E-mail の不着により受講できなかった場合、返金等の対応はいたしません。

<2. 参加料のお支払い>

参加内定後、10 日以内に当協会が指定する方法で参加費をお支払いください（振込手数料はご負担ください）。10 日以内に参加費のお支払いが確認できない場合は参加内定を取り消す場合があります。

<3. 参加決定>

参加費の入金が確認できましたら、参加者として決定し、その旨を参加申込時にご登録頂いた E-mail アドレスに送信いたします。参加費納入後に参加辞退・欠席された場合でも参加料は一切返金しません。また、参加者の都合（迷惑メールブロック等による各種お知らせメールの不着を起因とした欠席を含む）により参加できなかった場合も返金等の対応はいたしません。ただし、下記 8. (6) 及び 9. (7) の場合を除きます。

<4. その他>

事前に「体育・スポーツにおける多様な性のあり方」啓発動画をご視聴頂くことを推奨しています。下記より視聴をお願いいたします。

⇒ <https://www.japan-sports.or.jp/medicine/tabid1242.html>

8. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する注意事項：

(1) 本研修会は、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づき開催いたします。

(<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>)

- (2) 発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、政府により指定される入国後の自宅待機期間内にある場合等は参加をお控えください。
- (3) マスクを持参してください。研修会開催中は、原則マスクを着用してください。
- (4) 研修会開催中は、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行ってください。
- (5) 万が一、研修会終了後7日間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告してください。
- (6) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当研修会を開催できる状況にない場合（具体的には、政府から緊急事態宣言が開催地において適用された場合及び開催地自治体よりこれに準ずる対策が実施された場合）は中止といたします。その場合は、参加料を返金することといたします。なお、開催可否について、開催日の5日前までに、申込時に登録されたメールアドレスへご連絡いたします。

9. その他留意事項：

- (1) 申込期間内で先着順とし、定員を越えた場合はその時点で締め切ります。
- (2) 参加料のお支払い後に受講辞退・欠席された場合でも受講料は一切返金いたしません。また、受講者の都合（迷惑メールブロック等による各種お知らせメールの不着を起因とした欠席を含む）により受講できなかった場合も返金等の対応はいたしません。
- (3) 参加申込にあたって収集した個人情報（参加可否（内定・決定）の通知・関連資料の送付を目的に使用します。この個人情報は、参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはありません（法令などにより開示を求められた場合を除く）。
- (4) 当日の登壇者は急遽変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- (5) 日本スポーツ協会が認めた報道機関等が撮影した写真（開催報告・記録用に撮影した写真を含みます）等が、新聞、雑誌、テレビ、報告書および関連ホームページ等で公開されることがあります。また、日本スポーツ協会が認めた報道機関等が撮影した映像（開催報告・記録用に撮影した映像を含みます）等が、中継または録画放映されることがあります。
- (6) 申込フォームやアンケートへの回答結果は、統計的に処理して回答者が特定されないことのないデータとし、プライバシーや人権を侵害しない範囲で学会発表や論文など学術的な目的に使用することがあります。
- (7) 地震・台風・火災などの天災、感染症、テロ、第三者からの指示・命令、その他不可抗力により開催を中止する場合は、申込時に登録されたメールアドレスに連絡する他、公益財団法人日本スポーツ協会のホームページ等によりその旨を掲載します。
- (8) 本研修会への参加により、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。なお、テニス資格は2ポイント、バウンドテニス資格は1ポイント、チアリーディング（コーチ3のみ）資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回

分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。ただし、次の資格については、更新研修を修了したことはありません。

[水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック（コーチ4のみ）、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、オリエンテーリング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー]（資格・競技は2022年10月1日現在）

詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

<https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid238.html>

10. お問い合わせ先：

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ科学研究室

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE

E-mail：spolab@japan-sports.or.jp

